

公表:令和 5年 3月 22日

アンケート期間:令和 5年 2月1日～令和 5年 2月28日

事業所名:ムー・インターナショナル・スクールⅡ

保護者等数 31名 回収数 24名 割合 77%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%					広いスペースや学習室を活用し、コロナ禍で特に空気の入替えを意識して、ストレスにならないよう配慮しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	88%	4%		8%		職員の体調不良のため、少々手薄になる日もありますが、社会福祉士や現役特別支援教員の職員も加わり、専門性を高めています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	63%	8%		29%		大半のご利用者には特に必要ないと思いますが、必要なお子様には、職員が十分に配慮するよう心掛けています。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	96%			4%		利用者ごとに個別支援計画を作成し、半年ごとに保護者向けに直接ご説明をし、ご理解とご同意をいただいております。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	92%	4%		4%	・月ごとのイベント等、季節感を味わえていると思う。	各日の生徒の人数や構成を考慮しながら、活動内容を工夫しています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	13%	21%	17%	50%	・個別支援なので特になし。	当施設をご利用のお子様は、通常級のお子様も多く、施設として積極的に取り組む必要はないと考えています。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	96%	4%				契約時に、丁寧な説明をすること、毎日の連絡日誌やお迎え時の際に対面で報告等を心がけています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	96%	4%			・活動していく中で、気分の問題で不参加な活動もあるが、声掛けや逆に見守りもしてくれて、本人に負担はない。	連絡日誌などを通じ、共通の理解ができるよう努めています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	88%	8%		4%		これまでと同様に充分な支援と助言ができるよう努めてまいります。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	29%	21%	13%	38%	コロナ禍の中の入所のために、特に開催については期待はしていない。 ・個別支援なので、特になし。	6月に保護者会を実施しましたが、学校の行事が重なり、多くの保護者に参加していただけませんでした。来年度は日程を調整し、事前にはしっかりと周知して実施したいと考えています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	75%			25%		責任者を配置し、苦情には迅速に対処するよう努めております。県や市の苦情窓口についても、契約時にお伝えしております。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	96%			4%		帰り際のご説明や連絡日誌等を通じて、情報をお伝えしてまいります。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	96%	4%				「ムーⅡ通信」を毎月発行しています。Facebookやリタリコのポータルサイト、ホームページに活動内容や自己評価を発信しています。
非常時等の対応	14 個人情報に十分注意しているか	75%	21%		4%	・12/28に届いたメールが、CCに通所者のフルネームとアドレスが入っていたが、その後説明もなかったのが不安である。 ・防犯マニュアルは知らない。	個人情報は十分注意して扱っておりますが、メールの誤発信については、申し訳ございませんでした。再発防止に努めます。
	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	67%	17%	4%	13%		緊急時対応や感染症対策など各種マニュアルは定期的に策定して活用しています。防犯マニュアルについても、作成する方針です。
満足度	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	71%	8%		21%		夏休みと春休みに防災訓練、避難訓練、引き渡し訓練を実施しています。
	17 子どもは通所を楽しみにしているか	71%	29%			・家でゲームしたいが一番の理由です。 ・高学年になってから、反抗期に入りあまり楽しみにしなくなっていた。 ・以前は泣き言もあったが、現在は月1~2回の個別も含め、楽しみな様子。	学習支援の割合が増えた点も一因かと思われます。ソーシャルスキル涵養のためのフアンタイムの中身をさらに充実して、子供たちに楽しみながら学んでもらうように考えています。
	18 事業所の支援に満足しているか	92%	8%				保護者の皆様のご要望を受け止め、活動に取り組み努力してまいります。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。